

検査項目および基準範囲一覧【生化学】

【QM10 L1】検査項目および基準範囲一覧

検査項目名	画面表示	基準範囲	単位	材料	採取容器	測定法	分析装置	測定日	所要時間	保存	必要量	小児基準	出典	備考
総蛋白	TP	6.6-8.1	g/dL	血清	【1】赤生化	ビュレット法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
アルブミン	ALB	4.1-5.1	g/dL	血清	【1】赤生化	BCP改良法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	
A/G比	A/G	1.3-2.2		血清	【1】赤生化	式:ALB/(TP-ALB)	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	
尿素窒素	UN	8.0-20.0	mg/dL	血清	【1】赤生化	ウレアーゼ・UV法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
クレアチニン	Cre	M:0.65-1.07 F:0.46-0.79	mg/dL	血清	【1】赤生化	酵素法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
UN/Cre比	UN/Cre			血清	【1】赤生化	式:UN/Cre	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐		
eGFR	eGFR		mL/min/1.73m ²	血清	【1】赤生化	式:194×年齢 ^{-0.287} ×Cr ^{-1.094} ※女性の場合は上式×0.739	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐		
総ビリルビン	T-bil	0.40-1.50	mg/dL	血清	【1】赤生化	酵素法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	
直接ビリルビン	D-bil	0.10-0.40	mg/dL	血清	【1】赤生化	酵素法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	臨床検査法提要(金原出版)	
間接ビリルビン	I-bil		mg/dL	血清	【1】赤生化	式:T-bil-D-bil	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐		
グルコース	GLU	73-109	mg/dL	血清	【1】赤生化	ヘキシキナーゼ-UV法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	
ナトリウム	Na	138-145	mmol/L	血清	【1】赤生化	イオン選択電極(希釈)法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
カリウム	K	3.6-4.8	mmol/L	血清	【1】赤生化	イオン選択電極(希釈)法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
クロール	Cl	101-108	mmol/L	血清	【1】赤生化	イオン選択電極(希釈)法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
Na/Cl比	Na/Cl			血清	【1】赤生化	式:Na/Cl	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐		
カルシウム	Ca	8.8-10.1	mg/dL	血清	【1】赤生化	アルセナゾⅢ法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。

検査項目名	画面表示	基準範囲	単位	材料	採取容器	測定法	分析装置	測定日	所要時間	保存	必要量	小児基準 出典	備考
補正カルシウム	補正Ca	8.7-9.9	mg/dL	血清	【1】赤生化	式:Ca+(4.5-ALB)×0.69	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐ 臨床検査部利用の手引き 第5版	
無機リン	iP	2.7-4.6	mg/dL	血清	【1】赤生化	酵素法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒ 日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
LD_IFCC	LD_IF	124-222	U/L	血清	【1】赤生化	国際臨床化学会(IFCC)標準化対応法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒ 日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
AST	AST	13-30	U/L	血清	【1】赤生化	日本臨床化学会(JSCC)標準化対応法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐ 日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	
ALT	ALT	M:10-42 F:7-23	U/L	血清	【1】赤生化	日本臨床化学会(JSCC)標準化対応法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐ 日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	
AST/ALT比	AST/ALT			血清	【1】赤生化	式:AST/ALT	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	
クレアチンキナーゼ	CK	M:59-248 F:41-153	U/L	血清	【1】赤生化	日本臨床化学会(JSCC)標準化対応法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒ 日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
CK-MB	CK-MB	≤5	ng/mL	血清	【1】赤生化	CLEIA法	AIA-CL1200	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐ 臨床検査法提要	
ALP_IFCC	ALP_IF	38-113	U/L	血清	【1】赤生化	国際臨床化学会(IFCC)標準化対応法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒ ALP・LD測定法変更(臨床化学会)	小児基準範囲は、別紙参照。
アルカリフォスファターゼ JSCC換算値	ALP_JSカン		U/L	血清	【1】赤生化	式:ALP_IFCC×2.84	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	
γGT	γGT	M:13-64 F:9-32	U/L	血清	【1】赤生化	JSCC標準化対応法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒ 日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
アミラーゼ	AMY	44-132	U/L	血清	【1】赤生化	JSCC標準化対応法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐ 日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	
膵アミラーゼ	P-AMY	22-55	U/L	血清	【1】赤生化	免疫阻害法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐ 臨床検査部利用の手引き 第7版	
コリンエステラーゼ	CHE	M:240-486 F:201-421	U/L	血清	【1】赤生化	日本臨床化学会(JSCC)標準化対応法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒ 日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
CRP	CRP	0.00-0.14	mg/dL	血清	【1】赤生化	ラテックス免疫比濁法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐ 日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	
総コレステロール	TC	142-248 (病態) ≤219	mg/dL	血清	【1】赤生化	酵素法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐ 基準範囲:日本臨床検査標準協議会共用基準範囲 病態識別値:動脈硬化性疾患予防ガイドライン2022は病態識別値の219	電子カルテ上は下限が基準範囲下限の142、上限は病態識別値の219

検査項目名	画面表示	基準範囲	単位	材料	採取容器	測定法	分析装置	測定日	所要時間	保存	必要量	小児基準	出典	備考
HDLコレステロール	HDL-C	M:38-90 F:48-103 (病態) ≥40	mg/dL	血清	【1】赤生化	ホモジニアス法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	基準範囲:日本臨床検査標準協議会共用 基準範囲病態識別値:動脈硬化性疾患 予防ガイドライン2022	
LDLコレステロール	LDL-C	65-163 (病態) ≤139	mg/dL	血清	【1】赤生化	ホモジニアス法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	基準範囲:日本臨床検査標準協議会共用 基準範囲病態識別値:動脈硬化性疾患 予防ガイドライン2022	電子カルテ上は病態識別値が基準値
中性脂肪	TG	M:40-234 F:30-117 (病態) ≤149	mg/dL	血清	【1】赤生化	酵素法(グリセロール消去法)	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	基準範囲:日本臨床検査標準協議会共用 基準範囲病態識別値:動脈硬化性疾患 予防ガイドライン2022	電子カルテ上は病態識別値が基準値
尿酸	UA	M:3.7-7.8 F:2.6-5.5 (病態) M: ≤6.9	mg/dL	血清	【1】赤生化	ウリカーゼ・POD法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	基準範囲:日本臨床検査標準協議会共用 基準範囲病態識別値:高尿酸血漿・痛風の治療ガイドライン第3版	電子カルテ上は男性の下限が基準範囲下限の3.7、上限は病態識別値の7.0
マグネシウム	Mg	1.8-2.3	mg/dL	血清	【1】赤生化	酵素法	BM8020	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	臨床検査法提要(金原出版)	
亜鉛	Zn	72-108	μg/dL	血清	【1】赤生化	5-Br-PAPS法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	学術誌論文	
鉄	Fe	40-188	μg/dL	血清	【1】赤生化	ニトロソ・PSAP直接法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	
総鉄結合能	TIBC	262-452	μg/dL	血清	【1】赤生化	式:Fe+UIBC	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	臨床検査部利用の手引 第1版より継続して使用	
不飽和鉄結合能	UIBC		μg/dL	血清	【1】赤生化	ニトロソ・PSAP直接法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐		
フェリチン	Ferritin	M:25-280 F:10-120	ng/mL	血清	【1】赤生化	ラテックス免疫比濁法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	臨床検査法提要(金原出版)	
総胆汁酸	TBA	≤10	μmol/L	血清	【1】赤生化	酵素法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	臨床検査法提要(金原出版)	
リパーゼ	LIPA	13-55	U/L	血清	【1】赤生化	DGGMR(合成基質)レート法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
β2-ミクログロブリン	β2-M	0.8-1.8	mg/L	血清	【1】赤生化	ラテックス免疫比濁法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	臨床検査法提要(金原出版)	小児基準範囲は、別紙参照。
重炭酸イオン濃度	重炭酸イオン	22-28	mmol/L	血清	【2】青生化	酵素法	BM8020	毎日	1時間	保存不可	0.1mL	☐	臨床検査部利用の手引き第8版より継続して使用	

検査項目名	画面表示	基準範囲	単位	材料	採取容器	測定法	分析装置	測定日	所要時間	保存	必要量	小児基準	出典	備考
シスタチンC	シスタチンC	M:0.60-0.98 F:0.49-0.82	mg/L	血清	【1】赤生化	ラテックス免疫比濁法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	測定試薬添付文書	小児基準範囲は、別紙参照。
eGFRcys	eGFRcys		mL/min/1.73m ²	血清	【1】赤生化	式:男性 (104×Cys-C ⁻ (-1.019)×0.996 ^{^(年齢)-8} 式:女性 (104×Cys-C ⁻ (-1.019)×0.996 ^{^(年齢)×0.929} -8		毎日	1時間		0.1mL	☐		
eGFRcys(小児)	eGFRcys<18		mL/min/1.73m ²	血清	【1】赤生化	式:(104.1/Cys-C)-7.80 ※18歳未満男女共通		毎日	1時間		0.1mL	☐		
IgA	IgA	93-393	mg/dL	血清	【1】赤生化	免疫比濁法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
IgM	IgM	M:33-183 F:50-269	mg/dL	血清	【1】赤生化	免疫比濁法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
IgG	IgG	861-1747	mg/dL	血清	【1】赤生化	免疫比濁法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☒	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	小児基準範囲は、別紙参照。
IgE	IgE	≤361	IU/mL	血清	【1】赤生化	ラテックス免疫比濁法	BMZS050	毎日	1時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定試薬添付文書	
トロポニンT	トロポニンT	≤0.014	ng/mL	血清	【1】赤生化	ECLIA法	cobas e801	毎日	1時間	保存不可	0.1mL	☐	測定キット添付文書	基準範囲は急性冠症候群ガイドライン(2018年改訂版)に準拠
アンモニア	NH3	12-66	μg/dL	ヘパリン血漿	【14】氷冷ハ2	GLDH-UV法	BM8020	毎日	1時間	保存不可	0.1mL	☐	測定試薬添付文書	
グリコアルブミン	GA	11.6-16.4	%	血清	【1】赤生化	酵素法	BMZS050	毎日	1時間	冷蔵	0.1mL	☐	BML社総合検査案内	
空腹時血糖	糖 FBS	60-110	mg/dL	EDTA全血	【5】血糖・HbA1c	電極法	GA09 II α	毎日	1時間	血漿凍結	0.5mL	☐	臨床検査部設定値	
HbA1C	HbA1C	4.9-6.0	%	EDTA全血	【5】血糖・HbA1c	HPLC法	GR01	毎日	1時間	冷蔵	2.0mL	☐	日本臨床検査標準協議会共用基準範囲	
HbF	HbF		%	EDTA全血	【5】血糖・HbA1c	HPLC法	GR01	毎日	1時間	冷蔵	2.0mL	☐		
新生児ビリルビン	N-Bil		mg/dL	血清	【I】毛細管Bil	分光法	ビルメーターF	毎日	1時間	保存不可	毛細管2本	☐		

検査項目名	画面表示	基準範囲	単位	材料	採取容器	測定法	分析装置	測定日	所要時間	保存	必要量	小児基準	出典	備考
アンバウンドビリルビン	UB-Bil	出生体重1500g未満: ≤0.8 出生体重1500g以上 ≤1.0	μ g/dL	血清	【18】マイクロテイナー(生化学)	酵素法	UB analyzer UA-2	毎日	1時間	保存不可	0.1mL	☐	測定試薬添付文書	
赤血球沈降速度	血沈1h	M: 2.0-10 F: 3.0-15	mm/hr	クエン酸全血	【17】血沈	ウェスターグレン法	Smart Rate	毎日	1時間	保存不可	規定量	☐	臨床検査法提要(金原出版)	
血清蛋白泳動	蛋白泳動			血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清冷蔵	0.1mL	☐		
アルブミン	ALB(%)	54.8-65.4	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
α 1グロブリン	α 1(%)	2.3-3.8	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
α 2グロブリン	α 2(%)	5.0-8.9	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
β グロブリン	β (%)	9.0-14.6	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
γ グロブリン	γ (%)	13.2-23.9	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
アルブミン	Alb	3.94-4.84	g/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
α 1グロブリン	α 1	0.16-0.27	g/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
α 2グロブリン	α 2	0.36-0.63	g/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
β グロブリン	β	0.64-1.04	g/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
γ グロブリン	γ	0.90-1.81	g/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清冷蔵	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
リポ蛋白染色	Lipo染色			血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清絶凍	0.1mL	☐		
CMーコレステロール分画	CM-Ch		mg/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清絶凍	0.1mL	☐		
VLDLーコレステロール分画	VLDL-Ch	2.6-24.6	mg/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清絶凍	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
LDLーコレステロール分画	LDL-Ch	65.6-154.9	mg/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清絶凍	0.1mL	☐	測定キット添付文書	

検査項目名	画面表示	基準範囲	単位	材料	採取容器	測定法	分析装置	測定日	所要時間	保存	必要量	小児基準	出典	備考
IDL-コレステロール分画	IDL-Ch		mg/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清絶凍	0.1mL	☐		
HDL-コレステロール分画	HDL-Ch	36.8-94.3	mg/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清絶凍	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
CM-トリグリセライド分画	CM-TG		mg/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清絶凍	0.1mL	☐		
VLDL-トリグリセライド分画	VLDL-TG	11.6-76.2	mg/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清絶凍	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
LDL-トリグリセライド分画	LDL-TG	17.2-60.1	mg/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清絶凍	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
IDL-トリグリセライド分画	IDL-TG		mg/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清絶凍	0.1mL	☐		
HDL-トリグリセライド分画	HDL-TG	5.2-23.1	mg/dL	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	血清絶凍	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
ALPアイソザイム_IFCC	ALP分画_IF			血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐		
ALP1_IFCC	ALP1(%)_IF	0.0-5.3	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
ALP2_IFCC	ALP2(%)_IF	29.3-67.9	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
ALP3_IFCC	ALP3(%)_IF	26.9-67.6	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
ALP4_IFCC	ALP4(%)_IF		%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐		
ALP5_IFCC	ALP5(%)_IF	0.0-18.1	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	測定キット添付文書	
LDアイソザイム	LDH分画			血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐		
LDH1	LDH1(%)	19-33.0	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	臨床検査部利用の手引 第1版より継続して使用	
LDH2	LDH2(%)	30.0-41.0	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	臨床検査部利用の手引 第1版より継続して使用	
LDH3	LDH3(%)	20.0-28.0	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	臨床検査部利用の手引 第1版より継続して使用	

検査項目名	画面表示	基準範囲	単位	材料	採取容器	測定法	分析装置	測定日	所要時間	保存	必要量	小児基準	出典	備考
LDH4	LDH4(%)	4.0-14.0	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	臨床検査部利用の手引 第1版より継続して使用	
LDH5	LDH5(%)	2.0-9.0	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	臨床検査部利用の手引 第1版より継続して使用	
CKアイソザイム	CK分画			血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐		
CK-MM	CKMM(%)	94.0-100.0	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	臨床検査部利用の手引 第3版より継続して使用	
CK-MB	CKMB(%)	0.0-6.0	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	臨床検査部利用の手引 第3版より継続して使用	
CK-BB	CKBB(%)	0.0-2.0	%	血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	絶凍(-80℃)	0.1mL	☐	臨床検査部利用の手引 第3版より継続して使用	
免疫固定法	免疫固定			血清	【1】赤生化	アガロースゲル電気泳動法	用手法	週1回	6時間	冷蔵	0.1mL	☐		要予約 内線6395
尿蛋白電気泳動	尿蛋白電			尿	【A】尿カップ	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	冷蔵	5.0mL	☐		
アルブミン	U-Alb(%)		%	尿	【A】尿カップ	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	冷蔵	5.0mL	☐		
α1グロブリン	U-α1(%)		%	尿	【A】尿カップ	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	冷蔵	5.0mL	☐		
α2グロブリン	U-α2(%)		%	尿	【A】尿カップ	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	冷蔵	5.0mL	☐		
βグロブリン	U-β(%)		%	尿	【A】尿カップ	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	冷蔵	5.0mL	☐		
γグロブリン	U-γ(%)		%	尿	【A】尿カップ	アガロースゲル電気泳動法	エパライザ2	週1回	6時間	冷蔵	5.0mL	☐		
尿免疫固定法	尿免疫固			尿	【A】尿カップ	アガロース電気泳動法	用手法	週1回	6時間	冷蔵	5.0mL	☐		要予約 内線6395